

## 令和2年度予算の概要

令和2年2月20日に開催された、山武郡市広域水道企業団議会2月定例会において令和2年度の予算が可決されました。以下に、その概要をお知らせします。

### ○業務の予定量

給水戸数	64,965戸
年間総給水量	18,194,000 m <sup>3</sup>
一日平均給水量	49,847 m <sup>3</sup>
主な建設改良事業	
配水管布設事業	341.0 m
配水管改良事業	8,628.0 m
配水管移設事業	78.0 m
配水池整備事業	松尾配水場場内連絡管更新工事
電気設備事業	東金配水場電気設備更新工事 大網配水場電気設備更新工事 松尾配水場場内連絡管更新に伴う電気設備工事

### ○予算の規模

収益的収支：水道水をお届けするための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	令和2年度 A	令和元年度 B	増減額 A - B	前年比 (A/B) × 100
	千円	千円	千円	%
<b>水道事業収益</b>	5,300,360	5,290,611	9,749	100.2
営業収益	4,125,577	4,136,623	▲ 11,046	99.7
営業外収益	1,174,783	1,153,988	20,795	101.8
<b>水道事業費用</b>	4,813,075	4,754,206	58,869	101.2
営業費用	4,790,956	4,730,895	60,061	101.3
営業外費用	16,622	17,986	▲ 1,364	92.4
特別損失	497	325	172	152.9
予備費	5,000	5,000	0	100.0
収支差額	487,285	536,405	—	—

### 【水道事業収益】

営業収益の水道料金と営業外収益の企業団を構成する市町および千葉県からの補助金などが主なものです。

### 【水道事業費用】

九十九里地域水道企業団に支払う受水費(約29億円)などの固定的経費が主なもので、費用全体の約8割を占めております。

### 資本的収支：水道施設を整備するための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	令和2年度 A	令和元年度 B	増減額 A－B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
<b>資本的収入</b>	458,641	169,603	289,038	270.4
企業債	245,033	0	245,033	
国庫補助金	153,780	155,520	▲ 1,740	98.9
工事負担金	59,828	14,083	45,745	424.8
<b>資本的支出</b>	2,450,178	2,239,157	211,021	109.4
建設改良費	2,367,439	2,157,783	209,656	109.7
企業債償還金	82,739	81,374	1,365	101.7
収支差額	※ ▲ 1,991,537	▲ 2,069,554	—	—

### 【資本的収入】

基幹管路耐震化工事や重要給水施設配水管耐震化工事の財源に充てるための企業債および国からの補助金が主なものです。

### 【資本的支出】

老朽化した配水管の更新や配水場の電気設備の停電対策などに要する建設改良費が主なものです。

※令和2年度の収支差引きで不足する19億9千153万7千円については、過年度損益勘定留保資金などで補てんします。損益勘定留保資金とは、実際の現金支出を伴わない減価償却費や資産減耗費などによって企業の内部に留保される資金で、資本的支出の財源になります。